

耐摩耗性ゴム

MR ラバーシリーズ

Daiichi

MR RUBBER SERIES

高強度且つ耐摩耗性に優れ、各種物性、化学的特性、耐久性等をバランス良く向上させた高機能性ゴムです。



MR ラバーシリーズの優れた特長

・ 耐摩耗性 (DO70・DO70S タイプ)

ウレタンゴムの性能を上回ることを目的とした配合で、ウレタンゴムの特長である高強度・耐摩耗性に対して更に優れた特性を発揮します。ウレタンゴムの弱点である耐湿熱性・軟化劣化性(加水分解)を改良し、140～150℃の温熱下でも連続使用が可能です。

アクロン式摩耗試験においても、3倍以上の耐摩耗性を発揮します。

・ 高強度 (DO70・DO70S タイプ)

ウレタンゴムと同等以上の物理的特性を持ち、引張強さ・引裂強さに優れる。低温・高温下においても優れた耐久性を示し、加水分解についても何ら変化・異常を起こしません。

・ 自己潤滑性 (DO70S タイプのみ)

DO70 タイプに自己潤滑性と低摩擦性を加えることにより、表面コーティング加工無しでゴム自身に滑り特性を出すことが可能です。

用途

- ・ 耐摩耗性を必要とするゴムパッキン及び成型ゴム
- ・ 耐久性(耐加水分解・耐熱)を必要とするゴムパッキン及び成型ゴム
- ・ クッション性を必要とする滑り材(ポリアセタール・PTFE・超高分子ポリエチレンの代替材)

耐摩耗性ゴム

MR ラバーシリーズ物性表



MR RUBBER SERIES TECHNICAL SHEET

試験項目及び試験条件		DO70	ポリエステル系 ウレタンゴム
常態	硬さ (SHORE A)	71	72
	引張強さ (Mpa)	339	330
	伸び (%)	487	424
	引き裂き強さ (KN/m)	57	56
引張応力試験	100%引張応力 (Mpa)	30	33
	200%引張応力 (Mpa)	95	69
	300%引張応力 (Mpa)	200	151
比重	23°C	1.131	1.273
永久伸び率	%	6	7
摩耗試験 アクロン式 BS規格 903PartA9C法	過重 6Lbs	0.026cc (≒0.029g)	0.105cc (≒0.133g)
	角度 15°		
	試料回転数		
	予備すり500回 本すり1000回		
老化試験 150°C × 70Hrs	硬さ変化 Hs	+8	-5
	引張強さ変化率 %	-9	-31
	伸び変化率 %	-22	+2
圧縮永久歪み (25%圧縮)	150°C × 22Hrs	29	77
	150°C × 70Hrs	37	103
浸漬試験 蒸留水 100±1°C × 240hrs	硬さ変化 Hs	-1	-14
	引張強さ変化率 %	-10	-52
	伸び変化率 %	-4	+4
	体積変化率 %	+0.8	+9.3
	質量変化率 %	+1.3	+6.9
浸漬試験 JIS No.1 油 150±1°C × 70hrs	硬さ変化 Hs	±0	-12
	引張強さ変化率 %	+6	-64
	伸び変化率 %	-12	+4
	体積変化率 %	-0.5	-2.8
	質量変化率 %	-0.9	-2.5
低温衝撃ぜい化試験	硬さ変化 Hs	-60	-47(*)
低温圧縮ひずみ試験 圧縮率25%	引張強さ変化率 %	23	32(*)
	伸び変化率 %	31	37(*)
低温硬さ試験 硬さ変化 Hs	体積変化率 %	+7	+8(*)
	質量変化率 %	+10	+10(*)

試験方法 JIS K 6301

試験機容量 ショツパー式 100kgf

試験片JIS JIS3号形

(*)はウレタンゴム80度品の物性データとなります

※本特性値は実測値であり保証値ではありません。